

ADPKD学術講演会

～多発性嚢胞腎の診療連携について考える～

日時：2017年1月24日（火）19:00～20:30

会場：浦添総合病院健診センター 2階中央フロア

〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖3丁目42-15 TEL 0120-861-109

目的：多発性嚢胞腎が難病助成対象疾患として認可され、さらに透析や腎移植以外の選択肢も増えました。今まで明確な治療がなく、診療体制の構築が求められております。今回の講演会が多発性嚢胞腎患者さんの早期発見、診断、治療について考える機会になれば幸いです。

19:00～19:15

情報提供 トルバプタンの最新の話

大塚製薬株式会社 熊本支店 学術課 小池 清

【講演】 19:15～20:00

座長：浦添総合病院 腎臓内科 部長 上地 正人 先生

『健診の腹部超音波検査で見つかる多発性のう胞腎について』

演者：浦添総合病院健診センター 健診統括部
部長 石川 実 先生

『沖縄県におけるADPKD診療の現況と今後の課題』（仮）

演者：琉球大学大学院医学研究科 循環器腎臓神経内科学
助教 宮城 剛志 先生

【ディスカッション】 20:00～20:30

- ・ 豊見城中央病院 井関 邦敏 先生
- ・ 琉球大学 宮城 剛志 先生
- ・ 浦添総合病院健診センター 石川 実 先生

尚、当日はお弁当を御用意しております

主催：大塚製薬株式会社

